

# 私の視点

名は体を表すとも言われるほど、重要な要素の一つであることを承知の上で申し上げたい。他の市町村の者が何を、と思われるかもしれないが、ご理解いただきたい。

## 校名決定の経過教訓に

成徳、灘手  
両小学校とも

長い歴史と伝統、そして誇りのある学校と思われるのに、なぜ統合校には旧校名を使わないとの申し合わせをしたのか。小規模校に対する配慮や思いやりの精神は尊いが、少し了見が狭かったのではなからうか？ 将来、国や地域を背負って立つ

子供の人格形成を養う教育施設の名称に、そのようなルールが必要だったのだろうか。

準備委のあり方に疑問を感じる。また、市教委直接の所管事項である校名問題の全てを準備委に丸投げ同然で委ねる行為

と報道されたが、一般的には考えられない行為ではないか。

2度にわたり「至誠」

にこだわり続けた準備委の新校名案を丸のみにした教委、それを提案した市長にも提案者としての責任は重いものがありは

山根 幸吉 (若桜町香田、88歳)

は、教育長をはじめ委員にも責任の一端はありはしないか。

議会の議決に至る経緯は、市長から提案のあった校名(至誠)の取り下げを拒否し、校名を審査する所管委員会が継続審査としたにもかかわらず、本会議で採決された

1. 最終的に  
2. 点検、そして議決権を有する議会が、4815人の民意を軽んじ、多数決の論理で議決に及んだその責任は重大ではないか。

とはいえ、これら一連の出来事は、どこにでも起こりうることであり、自らの問題として教訓にしなければならぬ。

やまづ

## 新小学校名について一言

小谷世司人 (米子市三本松、94歳)

部外者が口出すことではないですが、小生も一時、倉吉に住んだこともあり、弟夫婦も長年住んだ縁で、一言述べさせていただきます。

「至誠」「打吹」も「打吹至誠」も立派な名ですが、議員の投票で「成徳」に決まりました。「成徳」「明倫」「灘手」の名は使わないとの申し合わせ

をほこにして「成徳」に決めたとは、まことに信義に欠けるものです。いろんな人の意見が、新聞をにぎわしています。

簡単な校名が望ましく、各校に共通の「倉吉」小学校が立派だと思いますが、賢い議員さん方、いかがでしょうか。

4月から学校が始まるのですが、早く妥当な名にしてほしいものです。